



町が好き、人が好き、
みんなでつくる町が一番好き

いしかわ

1998

12月

DECEMBER

第467号

■平成10年12月10日発行



しし座流星群が やってきた

今世紀最後の天体ショーとされる「しし座流星群」が11月18日、石川町の各地域でも観測されました。ほぼ33年に一度の流星とあって、胸をときめかせて観察された人も多いことでしょう。
(写真撮影：星空の会会長 青柳房夫さん)

主な内容

- ▶ 気をつけて はじめは すべて ちいさな火… 2～3 P
- ▶ 王子平集落・豊かなむらづくり…………… 4 P
- ▶ 佐藤さんが作文コンクールで大臣賞…………… 5 P
- ▶ 町史編纂室だより…………… 6 P
- ▶ 町民号で思いでづくり…………… 7 P
- ▶ 町のわだい…………… 8～9 P
- ▶ みんなの広場…………… 10～11 P
- ▶ お知らせコーナー…………… 12～14 P

気を付けて はじめはすべて小さな火



わが国では、住宅火災による死者が建物火災による死者の9割を占め、その約半数は65歳以上の高齢者となっています。これからもますます進む高齢社会に対して、住宅火災による死者を減らしていくためには、防火の意識を高めながらそれぞれの家庭で住宅火災を事前に防ぐ日頃の心がけが大切です。

一人暮らし老人宅を 優しく指導

町消防団と石川消防署による一人暮らし老人などの防火査察は11月14日に行われました。

これは、火災が発生した際に寝たがり、または一人暮らしの高齢者、身体不自由の方などが多数犠牲になっているという状況を考え、一人暮らしの老人宅を尋ね、ストーブなど暖房器具の取り扱いや点検指導を行い、予防消防に努めてもらおうと、3班に分かれて町内をくまなく歩きました。

査察先では女性団員が中心となり、コミュニケーションを図りながら台所や風呂場などを防火指導表を使いチェックして、和やかな雰囲気の中で、優しく指導を行いました。火のもとには十分、気を付けてください。



消防ポンプ車は

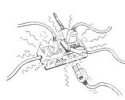
子供たちに大人気

石川幼稚園では勤労感謝の日に合わせた学習として、子供たちが地域で働く人々の姿や仕事の内容を知るため、警察署などを訪問して仕事風景を観察しました。

11月12日は、石川消防署を尋ね、好奇心旺盛な子供たちは消防ポンプ車に触れたりして楽しい一時を過ごしていました。

火の用心 7つのポイント

- 1 家のまわりに燃えやすいものを置かない
- 2 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない
- 3 天から揚げるときは、その場を離れない
- 4 風の強いときは、たき火をしない
- 5 子供には、マットやライターで遊ばせない
- 6 電気器具は正しく使い、たこ足配線はしない
- 7 ストープには、燃えやすいものを近づけない



火災予防を

呼びかけ

秋の火災予防防火広報は11月9日行われ、町民に徹底した火の安全管理を呼びかけました。

これは、県消防協会石川支部が行うもので、消防団員ら約50人が集まって町役場前で出発式を行い、永瀬謙助支部長、瀬谷京子助役があいさをした後、消防ポンプ車、広報車など13台に分乗して、「火の用心」と声をかけながら石川地方を回りました。また、同時に消防団でも消防ポンプ車12台で町内を防火広報しました。

秋から春先は、空気が乾燥して



▲町内はもちろん、石川地方をくまなく防火広報

暖房器具などによる火災の発生しやすい時期に入りますので、火のもとには十分注意されて火災のない明るい町にしましょう。

模擬火災訓練

消防団による模擬火災訓練が11月15日行われ、本団、石川分団、山橋分団が出勤しました。

この訓練は、石尊山山頂からの出火と想定され、午後1時30分にサイレンがなると一斉に出勤して、今出川河川から水を引き、一本のホースをつなぐ中継消化訓練にあたり、火災発生時に迅速で的確な対応による消化活動と地域住民の防火意識を高めるため行われました。



▶今出川から水を引く消防団の皆さん

一層の精進に励む

秋の検閲式

町消防団の秋季検閲式が10月18日、台風10号の風雨のため町民グラウンドから勤労者体育センターに会場が変更され行われました。

検閲式には、506人の消防団員が参加して防災の誓いを新たにしました。

殉職団員に黙とうをささげたあと、西牧立博町長が点検者に委嘱され、各分団ごとに通常点検を行い、「二層の精進に励んでほしい」と講評しました。



▶防災の誓いを新たに

火災発生状況

(昭和56年～平成9年)

年	件数	内 訳			損害額 (単位千円)
		建物火災	林野火災	その他	
56	16	13	2	1	28,606
57	10	7	3	0	19,574
58	8	8	0	0	78,069
59	4	2	2	0	10,832
60	9	5	3	1	7,354
61	18	13	3	2	117,073
62	9	4	2	3	11,968
63	7	6	1	0	15,154
1	12	11	0	1	44,981
2	10	8	1	1	32,236
3	17	12	4	1	41,702
4	6	6	0	0	4,027
5	10	5	5	0	34,538
6	16	11	4	1	38,143
7	9	5	2	2	19,787
8	11	8	2	1	73,924
9	6	4	1	1	24,258

※損害額は、単位千円

みんなで協力

放火対策

放火の疑いによる火災は年々増えていきます。放火の多い地域では防火パトロールをするなど、町ぐるみで放火されない環境づくりに取り組みましょう。



暮らして安心

住宅防火診断

あなたの家の火災に対する安全性を診断する「住宅防火診断」を受けてみませんか。消防署の職員がパソコンなどをつかって、防火対策の現状とこれからの対策のポイントをわかりやすく説明します。ぜひ、お気軽にお申込みください。

●お問い合わせは、最寄りの消防署までどうぞ。

東北農政局長賞に輝く

王子平集落・豊かなむらづくり

今日の農業を取り巻く情勢は、農業従事者の減少や高齢化の進行、米価格の低下など、厳しい現状にある中、地区の住民が平成5年に王子平集落営農活性化推進協議会を結成、梅の栽培や梅干しの販売、有機低農薬米研究、新しい畜産経営に取り組み運動場やミニ公園などを整備してきた実績が認められ、平成9年度「豊かなむらづくり頭賞」として東北農政局長賞に輝きました。

梅に着目

王子平集落営農活性化推進協議会は農業振興と生活向上を目指し「梅」に着目した新しい地域振興

と活性化に取り組んでいます。平成7年に梅の展示圃10アールを設置、自給苗（藤五郎）を200本生産し、これまでに1ヘクタール植栽を終えています。生産した梅

を地域内から公募した「いづく漬（梅干し）」と命名して「いづく漬研究会」（会員36名）をつくり、母畑温泉の旅館で販売したり、農産物即売会など各種イベントで評判を呼んでいます。



▲栽培から販売まで自らの手で行う梅干し「いづく漬」



▶梅木の消毒をする大竹会長

五戸の酪農経営

王子平地区、五戸の酪農家が「外模飼料生産組合」を結成、飼料生産の機械化と飼料自給率の向上に取り組んでいます。平成7年から本格的に酪農経営に乗り出した山田英司さん（25歳）は乳牛45頭から69頭へ経営規模を拡大し平成9年に牛舎を新築移転するなど意欲的な畜産経営を展開しています。



▲意欲的な酪農経営を取り組む山田さん

有機米づくりも盛ん

有機低農薬米の生産も盛んで平成7年に結成された「ときまき有機低農薬米研究会」も現在は結成当時と比べて会員が4倍の13戸、栽



きさらひの初恋

酒米の稲刈り

オリジナル純米酒「きさらひの初恋」の生産・販売を目指す美山会はこのほど、王子平の水田約60ヘクタールに栽培した酒造好適米「美山錦」の稲刈りをしました。度重なる豪雨、台風に負けず順調に生育した稲を会員約10人が参加して、斎藤一彦会長らは黄金色に育った稲を丁寧に刈り取っていました。3月には待望の新酒が完成し、4月に発売される予定です。

地域の輪から

培面積も10倍の9・5ヘクタールに伸びるなど活発な活動をしています。

うすれる一方の近所つきあいを取り戻そうとコミュニティ活動にも力を入れ、県道沿いに4アールのミニ公園を造成、梅にちなんだ「いづく公園」と名付け、集落の井戸端会議の場としても大モテ。この山上に地区専用の運動場や毎朝のゲートボールなどでにぎわっています。もみじを植栽した散策路「最良路」、交通事故ゼロを祈願した王子平橋たもとの無事カエルの像、アイディアのかぎ付き金網ゴミ集積所、7メートルもの高



▶みんなの憩いの広場いづく公園

佐藤多恵さん(石川中)が

国土建設週間 作文コンクールで大臣賞



第50回国土建設週間(企画)作文コンクールの(建設省主催)作文部門で、石川中学校1年の佐藤多恵さんが、最高位の建設大臣賞に輝きました。コンクールは、図画・作文の2部門に全国から18,067点の応募があり、佐藤さんの「バリアフリー」が作文の部で最優秀の建設大臣賞を受賞しました。佐藤さんの作文「バリアフリー」を皆さんに紹介します。

「バリアフリー」そんな言葉が、雑誌を読んでいた私の目に飛びこんできました。バリアフリーって何だろう。バリアってどういう意味なんだろう。そう思いながら読み進めていくと、その意味がのつていきました。高齢者や体の不自由な人が、何かをする時に妨げになるものを「バリア」といい、その「バリア」をなくす事を「バリアフリー」と呼びます。例えば、車イスの人ではとどかないエレベーターのボタンや、歩道と車道の段差などが「バリア」です。

そこで、私の住んでいる石川町には、どんな所にバリアがあるのだろうかと思う、学校が休みの日に実際に歩いてみる事にしました。私は普段、視力が弱く、めがねをかけていますが、少しでも高齢者や体の不自由な人に近づくため、めがねをはずして歩いてみました。さらに、車イスを使っている人に近づくために、二才になる弟をベ

ビーカーにのせて、おして歩いてみました。

実際に歩いてみると、バリアがたくさんありました。まず、側溝のふたの溝に、ベビーカーの車輪がはさまってしまいました。また、歩道と車道の段差が大きい所は、ベビーカーを持ち上げなければ歩けませんでした。一番おどろいたのは、歩道から降りる時に、溝に気がつかず、つまづいてしまい、弟をふり落としてしまいそうになったことです。もう少しで、ケガをさせてしまうところでした。これも、一人で普通に歩いていたので、気にも止めない事ばかりでした。

反対に、バリアフリーな場所もありました。銀行の入り口には、スロープと手すりがあり、自動ドアも整い、とても入りやすかったです。また、最近できたばかりの歩道は、段差もわずかで、側溝のふたの目も細かく、車輪がはさまることもありませんでした。

今、私の家の前には、公共施設である、親水公園が建設中です。小学六年生の時に、私は、この親水公園を造るための話し合いに参加しました。この時、県中建設事務所河川砂防課の方や、町建設課の方がいらして、いっしょに話し合いをしました。ここで私は、ス

ロープをつけて欲しいという意見を出しました。理由は、車イスやベビーカーが使えればいいな。と思ったからです。子供の意見を取り入れてくれるのか心配でしたが、今、親水公園には、スロープができています。本当に、私達子供の意見を取り入れてもらえることができ、とてもうれしいです。

そこで私は、バリアフリーな町にするためには、どのような方法があるのか、考えてみました。まず、お金もかからず、今すぐ実行できることがあります。それは、バリアフリーにするために、人が助け合うことです。重いドアを引かないと入れない場所では、近くにいて人が開けてあげれば、バリアはなくなります。エレベーターのボタンが、とどかない所にあつたら、勇気をだして「何階ですか。」と、声をかけてあげればいいのです。

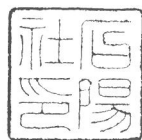
また、バリアそのものをなくしていく方法もあります。やはり、助け合うことだけでは、バリアを完全になくすことはできないと思います。例えば、段差のある所をスロープにしたり、階段に手すりをつけたりすることです。他には、側溝のふたを、目の細かいものにかえることや、溝をコンクリートで埋めること等が考えられます。

また、自動ドアの建物が増えていけば、さらに、便利になり、体の不自由な人や高齢者、小さな子供達の生活の場が、さらに広まり、住みよい町になっていくと思います。

私は、今、中学生の目でしか物事を見ることができませんが、これからは、高校生の目、運転する人の目、働く人の目等、様々な角度から、物事を見ていくことができるようになります。その時には、自分の立場だけでなく、子供、高齢者、身障者の立場に立って、建物や道路等に関心をもつて見ることにより、広い視野でバリアを見つけれはなりません。そんな時に、自分の意見を気軽に伝えることができる機関があればいいと思います。例えば「建設省・気軽にお願いボックス」などといった物を、学校や郵便局等に置くこと。また、ファックスやインターネットを利用して、意見の交換ができればいいと思います。

そうすれば、私が大人になった時、そして、両親が年老いた時、町は、バリアフリーであふれているはず。そうするために、私は、これからも身近なところで、いつも、建設に関わっていきたく思います。バリアフリーな町にするために…。





町史編纂室だより

(16)

石川町には郡役所と郡会議事堂があり、名実ともに石川郡の「郡都」でした。ところが、現在の郡は住居表示の役割しかなく、行政機関としての機能を失ってしまったため、郡役所も郡会議事堂も忘れられてしまいました。今回は郡役所と郡会議事堂の所在場所を追求し、今後の調査の基礎にしたいと思います。

郡役所・郡会議事堂はどこにあったか

郡役所とは

「郡は飛鳥・奈良時代から平安時代まで「陸奥国白河郡石川郷」のように、国の役人である国司の下に郡司がおかれた行政の下部機関でした。その後は武家の支配単位として、あるいは地域区分の名称として明治初年まで使われてきました。

明治初年からは大区・小区制がとられ、「磐前県五大区小七区高田村」のようによばれました。明治一年（一八七八）、政府は旧来の郡を行政単位とし、郡長と任命しました。郡長は県令（のち県知事の監督下）にあり、上意を下達する職務であったため、自治体としての郡は未発達に終わったといわれて

郡会議事堂は

おります。郡制は大正二二年（一九一三）四月に廃止されました。近代の郡制は半世紀たらずで終了したのです。しかし、郡長の多くが他県人や他郡出身者で占められたにもかかわらず、地域の政治・教育文化に大きな影響を与えました。次の写真は、大正二二年石川郡役所発行の『石川郡誌』です。県の指令でつくられたとはいえ、現在では貴重な資料になっています。

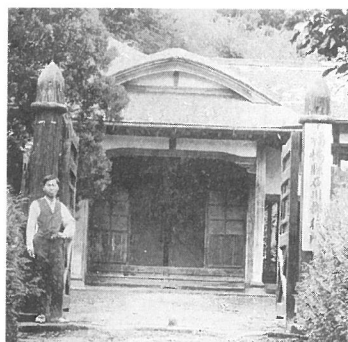


▲『石川郡誌』

郡役所はどこか

それでは郡役所の場所はどこだ

ったのでしよう。これは言い伝えで分かるように、字下泉（荒町）の旧地方事務所（旧合同庁舎）です。明治四五年四月製作の「石川郡石川町全図」（新町八番地和気芳次郎製図）に明示されています。この地図も貴重な資料です。左の写真が現在唯一の石川郡役所の写真です。平屋建てで「福島県石川郡役所」の門標がみえます。左側の人物は吏員でしょうか。建築された時期は、町内の石川郡役所新築費の寄付者にたいする、明治一七年一月付県令（三島通庸代理からの感謝状）が残されていることから、そのころと推定されます。



▶石川郡役所

郡会とは

明治二三年に郡制の改革があり、郡単位の予算が執行されることになりました。そのため、予算、決算を審議する郡会が開かれること

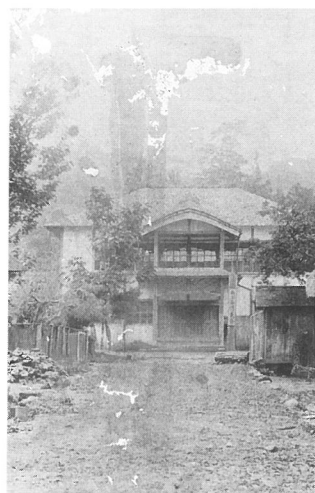
になりました。はじめ議員の三分の二が町村会議員の互選、残りは多額納税者である大地主の互選、議長は郡長でした。その後住民の直接選挙にかわりましたが、郡役所と同じく大正二二年に廃止されました。

郡会議事堂はどこか

それでは郡会が開かれた議事堂はどこにあったのでしようか。

学校法人石川高等学校（学石）の旧校舎は、郡会議事堂を払下げたものであると伝えられてきました。その時期は明治三二年です（学石『一〇〇年史』）。下の写真は学石の前身石川義塾の校舎です。門標に「私立石川義塾」とあり、払下げ後の写真としては最も古いものでしょう。

▶石川郡会議事堂

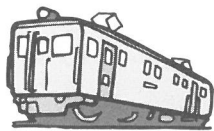


ここで問題になるのは、建物の移築の可能性です。郡役所に隣接しないで建てるのが一般的であったのでしようか。今のところ、他の郡の例は分かりませんが、郡会議事堂の遺構例も知られておりません。あるいは石川義塾へ払下げたとき、移築したのではないかという疑問が残るわけです。

ところが最近、吉田光一文書に議事堂の番地が明記されている資料があることに気づきました。それは、明治二五年二月九日付添田一二（南町五五番地）宛衆議院議員選挙投票所入場券で、投票所が「石川村五百二番地石川郡議事堂」とありました。しかし、「石川村五百二番」はどこにもありません。そこで、「字切図」を調べたと

ころ、字大室にありました。学石の敷地です。「大室五百二番」と書くところを番地だけにしてしまったのです。これで石川郡会議事堂の所在は確定しました。ただし、払下げ後の郡会はどこで開かれたのか、という疑問は残ります。なお建築時期は、寄付感謝状により明治二二年一月ごろとみられます。

【資料提供者】（敬称略）溝井貞盛（下泉）・吉田秀高（同）・石陽史学会・学法石川高校・町税務課・町歴史民俗資料館



町民号で

思いでづくり



第11回石川町民号が11月8日行われました。ゆとり、感動、ふれあいの旅と題したこの旅は、水郡線の活性化や広く町民が参加することで、町民相互の親睦を図ろうと毎年行われているものです。今年、茨城県方面で水戸市にある慶喜展示館や笠間市の菊まつりなどを一見しようと301名が参加して行われました。この日は好天に恵まれ、笠間では市民の温かい歓迎を受けながら市内観光をゆつくりと楽しみ、車中では、平田村出身の演歌歌手、竹内まりの歌謡ショーやクイズ大会、カラオケなどが行われ、参加した皆さんは和やかな雰囲気にもまれて時がたつのも忘れて交流していました。



▶駅前広場でテープカット



▶笠間駅ホームでの温かい歓迎



▶歌手とデュエットで熱唱



▶5千本の菊花を楽しむ

新首都「移転へGo!」 第27回

「森にせずむ都市」

フオレスト

メイクツアー

10月24日・25日、福島県が21世紀の新しい新首都像として提唱している「森にせずむ都市」について、首都圏の親子が、阿武隈地域での自然体験を通して、本県の親子との交流を行い、首都機能移転の理解を深めていただくため行われました。

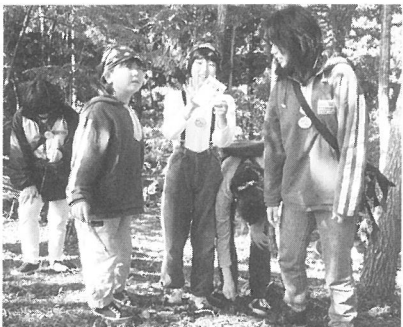
森づくり体験

その土地本来の極相林である潜在自然植生林のミニチュアを、人が居住する地域に近い公園に造ることで、人の生活の営みと自然とが共生するといふ「森にせずむ都市」の理念を

アピールし、シンボルとすることや、広葉樹の種子（どんぐり）を子供たちに拾わせ、ポットに植えさせることで自然を育て、守る意識を醸成するため、No6クラスターの約5km南に位置しているクリスタルパーク石川で行われました。



▲どんぐりの植えや植林をする森づくり体験



▶ネイチャーゲームで自然体験

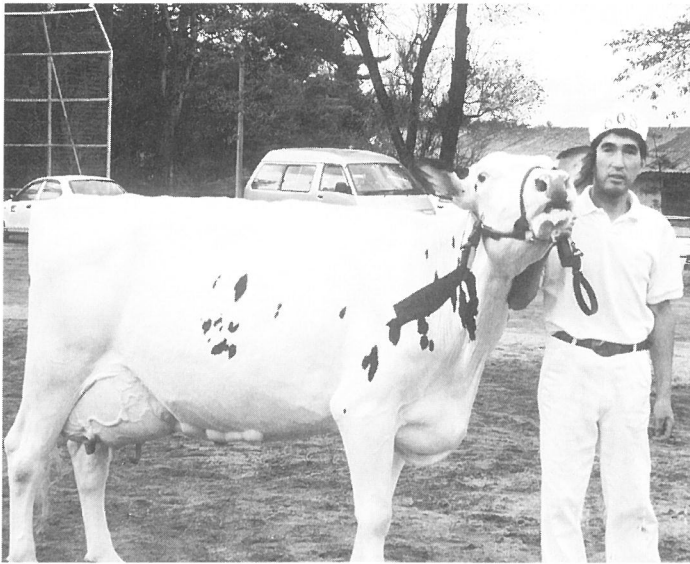


中田の森に 美しい音色

アメリカのエロイカ・トリオを招いた、なかだの森の音楽会'98は11月3日、中谷第2小学校校体育館で行われました。

これは、自遊工房と実行委員会が主催したもので、エロイカ・トリオはピアノ、バイオリン、チェロの女性奏者3人で組織され、国際的な活動を広げているグループです。

ラロの「ピアノ3重奏曲ハ短調」、ガーシュインの「ピアノのための3つの前奏曲」編曲版、プラームスの「ピアノ3重奏曲ロ長調」などが演奏され、息の合った極上のアンサンブルの披露に、観衆約250人は室内楽の楽しさを満喫していました。



小豆畑さんが グラントチャンピオン

第19回福島県ホルスタイン共進会が10月18日、県畜産試験場（福島市）で行われました。

この共進会に、小豆畑正一さん（山形）が出場し、第6部（生後3才以上4才未満の経産牛）で優等賞となり、7部門の中からレッド・ピーン・トラインチエ・ミス・キャサリンがグラントチャンピオンに輝きました。

小豆畑さんは良質な乳牛生産に努力されており、現在53頭を飼育しています。過去には、今回受賞牛の親牛が全日本ホルスタイン共進会で優等賞に輝くなど、その生産性が高く評価されています。

旭町飲食店街 ネオンが新たに

旭町飲食店街のネオン看板がこのほど、元気のでる町、飲みにきらっし！をキャッチフレーズに新たにになりました。



ジャツキー先生 体験記パート7

日本文化の美しさ②

日々の生活の中で、私たちはだんだんと自然から引き離されてきています。でもこのような単純な農業のスタイルが残っています。科学技術は進歩したものの、自分の田畑で栽培する農作物にさえ触れる機会を奪ってしまいます。私たちは米やトウモロコシやトマトが、もとは生き物であることを忘れていきます。それらは手入れされないと枯れてしまいます。スーパーマーケットに行けば、かわいいビニールの袋に入った米が簡単に買えます。しかし、そのせいで土の中で小さな種から成長したのだということを忘れがちです。

私はまた、コンバインを操作している人にも感動しました。とても気をつけて米を取り扱っていました。収穫の間に束からこぼれた稲を拾い、一粒の米もむだにしないよう確かめていました。それを見て私は、日本の伝統、たとえば物をつんで運ぶ「ふろしき」、家族みんなでお湯をいっしょに使って入るお風呂、多くの人が自動車の代わりに使っている自転車などを思い出しました。同時に買物の時に使うビニール袋と使い捨てている紙の量も思い出しました。なぜそのような矛盾が生じるのでしょうか。もし私たちがこの田の中の農家と同じように、繊細な気をつけて日々生活していたら、道ばたにごみを見つけることもないでしょうし、川で泳げるでしょうし、ごみ処理地は必要ないでしょう。日本中が黄金色に輝く田のように美しくなるでしょう。

このような日本文化の美しさを見せてくださった鈴木家の皆さんに感謝したいと思います。



▲謎の画家・雨森鎌崖（あめもりけんがい）の足跡を探る（中谷）

「町のわだい」はみなさんのコーナーです。身近に行われている楽しいイベントや明るい話題などを役場総務課までお寄せください。



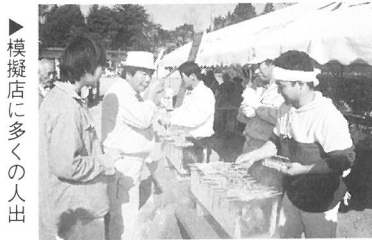
21世紀に向けて広めよう文化のかわりを

『98文化祭テーマ』

芸術・文化の秋を迎え各公民館では11月3日を中心に文化祭が行われました。

各会場では、地域の特色を生かし、志向を凝らした展示や模擬店に家族連れなどで賑わいました。

展示された作品は、すばらしいものばかりで、会場を訪れた皆さんは作品一つひとつを感心して見ていました。



▶模擬店に多くの人出

▶きれいな菊がいっぱい（沢田）



▲2年に1度のお茶会（中央）



▲老人作品がいっぱい（山橋）

▶すばらしい作品に感心（母畑）



中谷親子読書が優良読書グループ

中谷地区公民館の親と子の読書会（吉田典子会長）は10月30日、須賀川市文化センターで行われた第46回福島県図書館大会の席上で、優良読書グループとして表彰されました。

親と子の読書会は、月1回の定例会で読み聞かせを行ったり、物語をパネルシアターにして子供たちに本への興味を持たせる試みや、年1回の子供新年会で作品を展示、上演するなど積極的な読書活動の展開が認められ、今回の表彰へと結びつきました。



石川フィル初の県外公演

音楽愛好家で作る石川フィルハーモニックは10月25日、宮城県角田市で初の県外公演を行いました。今年、宮城県角田市は市制施行40周年と戦国武将石川昭光公が石川町から角田市に移って400年記念の年で、石川フィルハーモニックが角田コーラスフェスティバルに招かれました。

団員は、姉妹都市になっている縁もあることから、住民同士で草の根交流を深めたいと練習を積み重ね、「こうもり序曲」ヨハン・シュトラウス、「ハンガリー舞曲」J・6番ヨハネス・ブラームスの演奏を披露してきました。



青春ど真中

矢吹 幸枝さん(20歳)
曲木字広久保 145

職業▽おりの整形外科クリニックに勤務しています。
★今、情熱を傾けて取り組んでいることは何ですか

今の仕事についての話は、今年の10月からのですが、以前から医療事務をすることが目標だったので、早く仕事を覚えて職場の皆さんに、迷惑をかけないようにがんばりたいと思います。

★将来の夢を聞かせてください
今は特に夢はありませんが、これから今の仕事をがんばっていき、周りのみんなに信頼されるような人になりたいです。

★町政に望むことは何ですか
町政ではないのですが、携帯電話



▲右から2番目が矢吹さんです

話のエリアをもっと広くしてほしいです。町内は大丈夫なのですが、町からちよつと離れると、電波が届かなくなるのがちよつと悲しいです。

★最後に理想の男性のタイプは
優しくて、一緒にいて安心する人がいいです。

次回は

矢吹さんの紹介で
遠藤篤史さんです。

なの場

マナビーランド

生涯学習伝言板

月・日	内 容	場 所
12/12 ~2/28	スケート教室	母畑レークサイドセンター
1/3	曲木こども育成会書き初め大会	曲木集会所
1/15	第51回成人式 どんど焼き " "	ホテル松多屋 沢田地区公民館 野木沢地区公民館 母畑地区公民館
1/17	石川町婦人会連絡協議会スポーツと文化の集い	中央公民館・町体育館
1/24	こども新年会	中谷地区公民館



★生涯学習伝言板・サークル紹介コーナーに掲載をご希望の方は、教育委員会・生涯学習係までお問合せください。
☎26-2111 (内線414)

文化財紹介

ふるさとの
宝物を探そう



野木沢地区

中野聖徳寺の山門

この聖徳寺は、明治36年に中野字摺ノ実22番地の現在戸主である佐藤徳之介氏の曾祖父の久吉翁が祖先の菩提寺に寄付し建立されたものである。

この山門は当時、石川地方では名石工と言われていた石川郡浅川町福貴作の小松布孝氏の作品で、門柱には昇り龍、降り龍

が配され、柱頭には仏様が坐している見事な彫刻で、建立時には色彩も施されて、今もその痕跡が残され双立している。なお小松布孝氏は長野県立高遠町の出身で、彫刻石工師として彫刻に適した原石の産地、福貴作に移り住み、明治中期から大正時代にかけて石川地方の石造り文

化に大きな功績を残している。南町の八幡様境内にある石造りの馬、母畑の八幡屋にある八幡様などが今でも立派に残されており、なおこの人の作品は京都の寺院成田の不動様にもあると言われ、当時としては名工として有名であったようです。
参考文献 野木沢風土記中野編／明治から平成へ・中野むらの百年史



▲名工として有名であった小松氏の作品

ほのぼの 二人三脚



氏名：迎 芳秋さん (73 歳)
タイさん (74 歳)
住所：中田字下矢造 136

このコーナーでは、金婚式（結婚 50 年）を迎えられたご夫婦を紹介していきます。



- ◆お子さんは何人ですか
子供は 3 人授かり、孫が 7 人になりました。
- ◆結婚されて 50 年、思い出を聞かせてください
芳秋さん 私たちは昭和 23 年 4 月に結婚しました。50 年を振り返ると、戦後の食糧難の時代でしたので、あまりよい生活はできませんでしたが、葉タバコ、木炭、養蚕などの生産をして生計を立てました。その後、田畑が段々畑で農作業がしにくいことから息子と力を合わせて、基盤整地をしました。
タイさん 戦後の苦しい時代の中、親類など 13 人と生活を共にしたことです。
- ◆お二人の楽しみは何ですか
芳秋さん 山の手入れや息子の仕事の手伝いです。
タイさん ゲートボールをすることと、温泉旅行に行くことです。
- ◆石川町の一番好きなところを教えてください
芳秋さん 石尊山のイルミネーションはとてもきれいですね。
タイさん 今出川沿いの桜並木が好きです。
- ◆町政に望むことは何ですか
芳秋さん 近年、河川整備がされてあさひ公園などの憩いの場ができていますがとても良い事だと思います。元気ができるような町づくりを進めてほしいです。



骨粗鬆症が 気になったら

11月から12月にかけて、各地区で伝達料理教室が開かれました。今回のテーマは、骨粗鬆症予防のための「牛乳・乳製品利用料理」です。子供から大人まで好評な、かぼちゃのスープをのせましたので、ぜひ試してみてください。

<材 料> 4人分
かぼちゃ 300g、バター 10g、水カップ 1~1½、牛乳 カップ 2、塩 小½、パセリのみじん切り

- ①かぼちゃは皮を除き、5mm厚さの薄切りにする。
- ②鍋にバターを溶かし、かぼちゃをこがさないように、さっと炒め、水を加えて、やわらかくなるまで煮る。
- ③②を熱いうちに手早く裏ごしにかけ、再び鍋に入れ、牛乳を加え、バターと生クリームを入れて、混ぜ合わせ中火にかける。
- ④塩味を加え、煮立つ直前に火をとめ、器に入れ、みじん切りのパセリを散らす。

保健婦さんの ちょっと いい話

エネルギーの源は 朝食から

朝、起きるのがつらい季節になりました。でも、早起きが「三文の得」とさわやかに朝を迎えていらっしゃる人も多いでしょうね。「朝は、ごはんの炊けるにおいや、

みそ汁のにおいで目がさめたなあ」と昔をなつかしく想い出す人も多いと思います。

しっかりと食べて、学校や仕事に出かける、それが1日のスタートとして、どこにでもみられた光景です。

今は、朝ごはん抜きで、学校や仕事に出る人もいて、体調不良を訴える人が増えています。仕事や日常生活が過密になって、夜型の生活になり食生活も不規則になってしまい、朝食が食べれないのだと思います。「病氣かな」と心配すると、実は食べていないための低血糖で調子を崩したり、子供たちは集中力がなくなり、朝からあくびをして元気が出ません。朝食を抜くと、前夜から絶食しているのと同じですから低血糖になり、脳

は働くためのエネルギー源として、ブドウ糖を必要とするのですが、低血糖では脳本来の働きができず、なまあくびができることになり、朝食を抜く生活が長く続くと、必要な栄養素が十分に摂れないので、貧血となり身体の組織に十分酸素が送れなくなり、そのため、だるさや疲れ易い、元気が出ない、といった状態になります。

バランスの良い食事を摂ることで、食物繊維が混り合い、ゆっくり吸収され、エネルギーも上手につかわれます。

何気ない朝のスタートも、実は元気にさわやかに1日を送るためには、とても大切なことで、しっかりと朝食を食べ、体調よく1日を過ごして欲しいと思います。

町民憲章

1. 自然と文化を愛し、まじりまじり
 1. 豊か勤勞をむねとつくりまじり
 1. 歴史と未来をみつくりまじり

平成10年12月1日スタート

教育訓練

給付制度

◆教育訓練給付制度とは・・・
 働く人の主体的な能力開発の取
 り組みを支援し、雇用の安定と再
 就職の促進を図ることを目的とす
 る雇用保険の新しい給付制度です。
 一定の条件を満たす雇用保険の
 一般被保険者（在職者）または一
 般被保険者であった方（離職者）
 が、労働大臣の指定する教育訓練
 を受講し修了した場合に教育訓練
 施設に支払った教育訓練経費の80



標準営業約款制度(Sマーク)を

ご存じですか！

標準営業約款制度は、法律で定められた消費者（利用者）擁護に
 資するための制度です。
 厚生大臣認可の約款に従って営業することを登録した、
 「理容店」、「美容店」、「クリーニング店」では、店頭でSマークを
 掲げています。
 登録店は、技術・衛生・安全を約束する信頼できる店です。
 ●詳しくは
 (財)福島県環境衛生営業指導センター ☎024-521-402
 7) または 全国環境衛生営業指導センター ☎03-3351-2
 381) までお問い合わせください。

％に相当する額（上限20万円）を
 ハローワーク（公共職業安定所）
 から支給します。

◆支給条件

- 1 労働大臣の指定した教育訓練であること（通学・通信制が
 あります）。
 - 2 訓練開始日において雇用保
 険の一般被保険者期間が5年以
 上であること。
 - 3 訓練施設の修了認定基準を
 満たして修了したこと。
 - 4 訓練開始日が平成10年12月
 1日であること。
- 詳しくは
 ハローワーク（公共職業安定所）
 へおたずねください。

消費者コーナー

着火による事故と

防火製品

■事故はどのようなとき起こるの
 か
 国民生活センターの危害情報に
 よれば、最も多いのは炊事をして
 いるとき（30％）、タバコを吸って
 いるときとその直後（26・9％）、
 たき火など何かを燃やしている
 き（13・8％）、花火をしていると
 き（10％）、仏壇などでローソクに
 火をつけているとき（6・2％）
 の順になっています。

■火が燃え移りやすい衣服は
 火が燃えやすいのは浴衣のよう
 な薄い生地や有毛製品です。
 薄地の場合は浴衣のすそやたも
 とのように肌に密着していない部
 分に着火しやすく、いったん着火
 すると一気に炎が燃え上がり、大
 変危険です。

有毛製品の表面の毛羽に着火し
 て炎が表面を走ります。これを表
 面フラッシュ現象といいます。
 素材としては、綿、レーヨンが

危険性が大きく、ポリエステル、
 ナイロン、アクリルなどの合成繊
 維も着火すると溶融しながら燃え
 広がり、溶融した部分が皮膚に付
 着してひどいやけどをする可能性
 があります。

■事故にあわないためには
 次のようなことに注意しましよ
 う。まず、衣服は一般に着火しや
 すい危険なものであるという認識
 を持つこと。ガスレンジ、ローソ
 ク、たき火などの裸火は大変危険
 です。点火したガスレンジの上に
 腕を差し出したことによる事故が
 多発していることも知っておきま
 しょう。また、石油ストーブ、電

気ストーブなど裸火でないことか
 らと安心して不用意近づいたりせ
 ず、タバコやライターの火の取り
 扱いは十分注意しましょう。

■もし衣服に火がついてしまった

ら
 浴衣のすそやたもとに着火した
 ときは大声で助けを求めて慌てず
 にたたき消します。花瓶などくみ
 置き水が手近にある場合はそれを
 かけるのが早いのですが、水道の
 蛇口をまわすゆとりはありません。
 特にすそに着火した場合は、生地
 を垂直に保たないよう寝転がって
 たたき消すのがよいでしょう。

■防災製品の効果

「防災」とは「不燃」ではなく、
 「燃えにくい」性能を持つという
 ことです。防災加工した製品は、
 小さな火源に接しても容易に燃え
 広がりません。協会が定めた一定
 の基準を満たし、皮膚障害等の毒
 性審査に合格したものに防災製品
 ラベルが付けられています。しか
 し、数十回を超える洗濯で効果を
 失う加工のものもあるので注意が
 必要です。

【お詫びと訂正】
 11月号4ページの「公表します町職員の
 給与」で、誤りがありました。訂正して
 お詫び申し上げます。

1 一般行政職の級別職員数

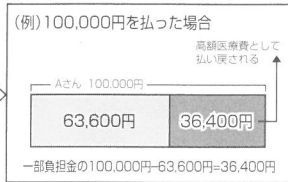
区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
標準的 な職務	主事補	主事	主事	係長 主査	課長補佐 主任主査 係長 主査	課長 課長補佐 主任主査 係長	課長 主幹	課長

国保だより 医療費の支払いが高額になったとき

医療費の自己負担額が一定額を超えたときは、国保に申請すると、
超えた分が高額療養費として支給されます。

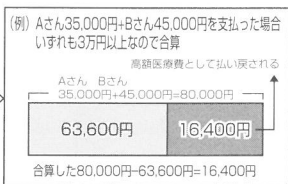
1 自己負担額が6万3,600円を超えたとき

同じ人が同じ月に、同一の医療機関へ支払った自己負担額が6万3,600円(3万5,400円)を超えたとき



2 同じ世帯で6万3,600円を超えたとき

同じ世帯で同じ月に、同一の医療機関につき、3万円(2万1,000円)以上の自己負担金を2回以上支払い、その合計が6万3,600円(3万5,400円)を超えたとき



3 高額療養費の支給を3回以上受けたとき

過去12か月以内に、同じ世帯で3回以上高額療養費の支給を受けたときは、4回以降は1か月3万7,200円(2万4,600円)を超えたとき

4 高額な治療が長期間必要なとき

血友病や人工透析の必要な慢性腎不全、血液凝固因子製剤の投与に起因するHIV感染症は、[特定疾病療養受療証]を提出すれば、自己負担は1か月1万円まで

※()内は住民税非課税世帯等の場合

自己負担額の計算のしかた

- 月の1日から末日までを一か月として計算
- 総合病院は診療科ごとに計算(入院患者の場合、歯科以外は合算)
- ひとつの医療機関ごとに計算
- 入院時の食事代や差額ベッド料は対象外
- 入院と通院は別計算

町の人口

(11月1日現在)

20,242(-6)

男 9,869(-9)

女 10,373(+3)

世帯数 5,514(-1)

()内前月比

※11月号「こんにちは赤ちゃん」の中で、氏名に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。(誤)大越菜々(正)大越奈々

矢内康雅	近内八重子	添田ヨシミ	矢吹ヤイソ	永沼正三	鈴木セツ	首藤昭一	遠藤良光	杉山セシ	近藤光二	三森サヲ	滝口チヨ	石森チヨ	相田馨	相楽鼎	氏名		
南山形	南町	南山形	谷沢	湯郷渡	松木下	新屋敷	王子平	中野	沢井	中田	母畑	矢ノ目田	中田	当町	大室	鹿ノ坂	鹿ノ坂

霊よ 安らかに

戸籍の窓口

10月16日から11月15日まで届出分(敬称略)

こんにちは赤ちゃん

氏名 保護者住所
高橋 香奈(修一久子) 新覚
宇都宮未奈(幹めぐみ) 双里
小林 宏美(光弘春美) 中野
菊池 朋哉(章夫ゆかり) 塩沢
我妻 千尋(英行久美子) 下泉

山本 直也(実美登里) 長久保
小針 妃絵(栄喜美由紀) 渡里沢
根本 和果(秀行さち子) 形見
板橋 徹汰(浩文優子) 板橋
廣川 真紀(透悦子) 松木下
須藤 芹奈(智幸子) 板井
関根 美香(正英恵) 沢井
笹島 準(敏明子) 形見

関根 まり子
関根 純一
松本 千恵
石井 康雄
新井 新婦

カップル誕生



母双大下住
畑里玉玉泉所

佐藤久美子
緑川礼茂
永沼子
宍戸清子
高橋幸則
高橋朝恵



矢ノ目田
中田
当町
大室
鹿ノ坂
鹿ノ坂

小さな美術館

施設の紹介

石川幼稚園は、地域の方々から支えられ、まもなく50年になる幼児教育を続けて参りました。

現在、園児数40人と小さな幼稚園ですが、教師と父母が一緒になって、「心の教育」を重視した保育を実践しております。

12月には、当園で一番大切なイエスさまの御降誕を祝うクリスマス礼拝・祝会を園児だけでなく家族そろって楽しく行っております。

石川幼稚園 (141)



(鏡の中のわたし・年長児15人の仲間たち)



ワインのビンを使つての制作活動。今まで、たくさん粘土遊びをしてきた子どもたち。立体ということを意識し、「鏡の中の自分の顔」をじーとのぞいて一番ステキな顔を表現してみました。イメージどおりにできたかな？

ふるさとの花だより



(写真提供：関根政信さん)

センブリ (リンドウ科)

日当たりの良い山地に生え、根は黄色で茎は20~30cmまで伸び、9~10月に花をつける。昔から健胃剤として有名で、千回煎じて振り出しても苦いのでセンブリの名がある。

今月の納期



国民健康保険税 (6期分)

国民年金 (12月分)

25日までに納めましょう!!

編集後記

師走に入り、皆さん何かとお忙しいことでしょう。今年も残りわずかとなり、私自身1年を振り返ると、善悪問わずいろいろあったなあと感じます。みなさんはどのような年でしたか。▼普通なら年末になると雪がちらつき寒い日々が続くのに何故か暖かい。石川中学校沿いの桜の花が咲くなど何かおかしい。でも、暖かいと嬉しい。しかし、暖冬は、自然環境の変化の表れで喜んでるわけにはいきません。▼社会情勢も変化が著しく景気が上向くのはいつかな、贅沢しなければ大丈夫と思いつつ、卯年はどんな年になるのか不安です。(迎 茂城)